

(別紙4(2))

事業所名: 平戸荘グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 元年 12月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	グループホームの身体拘束に関するマニュアルの周知徹底や同意書の整備が必要である。	グループホームでの身体拘束に関するマニュアル、同意書を作成し職員で周知し整備を行う。	・グループホームの職員と一緒に身体拘束に関するマニュアルの見直しや同意書の整備を行い、定期的に勉強会を行う。	12ヶ月
2	35	避難訓練の際には地域の消防団への呼びかけと消防署立会いの下グループホームの避難方法を具体的に指導を受ける必要がある。	消防署の立会いと地域の消防団の協力のもと避難訓練を行う。	・有事の際の日勤者の役割分担を決める。 ・消防署と地域の消防団に協力を依頼し避難訓練を行う。 ・避難訓練の状況を記録し反省を行い改善を行っていく。	12ヶ月
3	33	入居時に看取りの同意書について確認してはいるが家族の思いや本人の状況に応じて変化があるため、その状況に応じた同意書を得ることが必要である。	看取りの同意書は本人の状況や家族の変化に応じた看取りの同意書の作成を行う。	・看取りについての勉強会を定期的に行い、同意書を検討していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。